

ガイドライン目次

第1部 連携のステップ

ステップ1 連携を考える

- ステップ1-1 連携が不可欠であることを認識する 7
- ステップ1-2 連携によって達成したいことを明確にする 9
- ステップ1-3 きっかけをとらえる、きっかけをつくる 11

ステップ2 連携できる体制をつくる

- ステップ2-1 連携の相手は誰か 12
- ステップ2-2 目標像を共有し、引き継ぐ 14
- ステップ2-3 関係者が協議する場をつくる 16
- ステップ2-4 行政の担当職員がビジョンと責任を持つ 17

ステップ3 連携の具体的な方法を工夫する

- ステップ3-1 都市公園の配置計画の段階で工夫する 18
- ステップ3-2 事業ごとの特性をいかして分担する 20

ステップ4 都市の景観特性にあった公園の景観をデザインする

- ステップ4-1 地域固有の眺望をいかして公園をデザインする 21
- ステップ4-2 周辺景観に調和した公園をデザインする 23
- ステップ4-3 隣接施設との境界部の連続性を保つ 26

ステップ5 連携して維持管理を行う

- ステップ5-1 コンセプトを継承する 27
- ステップ5-2 管理面で連携する 28
- ステップ5-3 利用面で連携する 29

ステップ6 連携をさらにひろげる

- ステップ6-1 住民との協働で連携を地区にひろげる 30
- ステップ6-2 公園を核として景観まちづくりを展開する 31

第2部 隣接施設に応じた連携

- 1 面整備での連携 33
- 2 河川との連携 37
- 3 港湾との連携 40
- 4 道路との連携 41
- 5 隣接公共施設との連携 44
- 6 民間施設との連携 46
- 7 その他の連携 49

